

令和元年第10回大分市教育委員会会議録

1 日時 令和元年10月30日(水) 午後3時から午後3時45分まで

2 場所 大分市役所第2庁舎6階 教育委員室

3 出席者 教育長 三浦 享二
一番委員 上杉 美穂子
二番委員 大久保 真理子
三番委員 生野 誉士
四番委員 古城 一
五番委員 古城 和敬

4 出席事務局職員

教育部長 佐藤 雅昭
教育部教育監 重石 多鶴子
教育部次長 桑野 徹
次長兼学校施設課長 池田 武文
次長兼体育保健課長 西川 幸宏
次長兼文化財課長 坪根 伸也
大分市美術館副館長兼美術振興課長
長田 弘通
教育総務課長 高田 隆秀
学校教育課長 野田 秀一
人権・同和教育課長 河野 正行
社会教育課長 永田 佳也
教育センター所長 御手洗 宏昭
教育総務課参事 岡本 隆憲
学校教育課参事 江隈 英明

5 書記

教育総務課参事補 黒木 眞由美 教育総務課指導主事 三嶋 みどり
教育総務課主任 園田 哲也

6 傍聴人 なし

7 議題

(1) 議案

(教議第30号) 令和元年度県費負担教職員の目標管理(中間評価)及び能力評価
について

(教議第31号) 公有財産の所管換について

(教報議第11号) 令和元年度行政評価・実施計画について

(2) 報告事項

①令和2年度当初予算について

②県指定史跡「参勤交代道路」の「歴史の道百選」追加選定について

8 会議の概要

教育長 ただいまより、令和元年第10回大分市教育委員会を開会いたします。(午後3時 開会)

教育長 会議に先立ち署名委員を四番委員、五番委員にお願いします。

それでは、ただいまより議案審議に入りますが、教議第30号「令和元年度県費負担教職員の目標管理及び能力評価について」につきましては、人事に関する案件でありますことから、審議を秘密会とすることを発議いたします。賛成の方は挙手をお願いします。

全委員 (挙手)

教育長 全委員賛成と認め、教議第30号の議案審議は秘密会といたします。

教育長 それでは教議第30号「令和元年度県費負担教職員の目標管理及び能力評価について」を議題といたします。

事務局、説明をお願いいたします。

(審議の結果、教議第30号は原案のとおり決定する)

教育長 それでは次に、教議第31号「公有財産の所管換について」を議題といたします。

事務局、説明をお願いします。

次長兼 教議第31号「公有財産の所管換について」ご説明申し上げます。

学校施設課長 本案は、大分市立金池小学校の校舎改築のため、敷地内の里道及び水路について、学校用地への用途変更が完了したことに伴い、土木管理課から所管換を行おうとするものでございます。

以上でございます。

教育長 ご質問などありませんか。

全委員 (なしとの声)

教育長 それでは採決いたします。教議第31号は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

全委員 (異議なしとの声)

教育長

ご異議なしと認め、本案は原案のとおり決定されました。

それでは次に、報告事項の説明をお願いします。

教育総務課長

報告事項 1 点目「令和 2 年度当初予算について」ご報告申し上げます。

まず、「国の経済情勢等」でございますが、内閣府が発表した 9 月の月例報告によれば、今後の先行きについて、「当面、弱さが残るものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあつて、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、通商問題を巡る緊張の増大が世界経済に与える影響に注意するとともに、中国経済の先行き、海外経済の動向と政策に関する不確実性、原油価格の上昇や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。」とされております。

次に、「本市財政の状況」でございますが、依然として歳入の根幹をなす市税の増収が期待できない一方で、扶助費をはじめとした社会保障関係費や老朽化が進む公共施設の改修、修繕等に係る経費が増加するなかで、事務事業の取捨選択を行いながら、様々な課題の解決に向けて積極的に取り組んでいかなければなりません。

令和 2 年度の予算編成への取組について記載しておりますが、先ほど説明した本市財政状況を踏まえ、令和 2 年度につきましても、部局においては、自らの創意工夫により、事務事業の見直しを行うなど、徹底したコスト意識のもと、メリハリのある予算編成を行っていくことが求められております。

これは、大分市全体の令和 2 年度の一般財源等配分額でございます。

歳出の見込みは、一般財源ベースで昨年と比べて 3 1 億円増の 1, 2 0 2 億円となっておりますが、歳出の額に対する歳入の不足額を補填するために、本市の保有する基金 3 0 億円を充てているところでございます。

次に、この歳出の内訳でございますが、「分権型予算制度」に基づき、一般会計の経費を「重点政策経費」、「部局裁量経費」、「義務

的経費」の3つに区分しております。

「重点政策経費」とは、実施計画に計上された重点事業及び新規事業の一般財源を別枠で確保し、一件査定により決定するものでございます。予算額は市全体で令和2年度は37億円を見込んでおります。

次に、「部局裁量経費」については、各部局が財政課から配分された額の範囲内で予算原案を作成するもので、施設の営繕や維持管理等に係る経費、法定の負担金、実施計画として採用されない事業の経費などが主なものとなります。市全体で、令和2年度は417億円を見込んでおります。

次に、3番目の「義務的経費等」についてでございますが、これはただ今ご説明いたしました「重点政策経費」及び「部局裁量経費」以外の経費でございます。人件費、扶助費、公債費、債務負担、長期継続契約等の合計額でございます。市全体で、令和2年度は748億円を見込んでおります。

最後に、予算編成にかかる日程についてでございますが、現在、各課がそれぞれ原案を作成中でございます。今後、各課の原案を取りまとめ、11月15日までに財務部財政課あて提出予定でございます。その後は、財政課で調整の後、財務部長による調整を行い、来年の1月下旬から2月上旬にかけて市長査定を行います。その後、3月議会に提案し、議決をいただいたところで、予算の成立となるものでございます。

なお、具体的な要求内容につきましては、次回定例の本委員会にてご決定をいただき、3月議会に提案する予算案につきましては、2月定例の本委員会にてご決定をいただく予定でございます。

以上でございます。

教育長

ご質問などございませんか。

全委員

(なしとの声)

教育長

それでは、次の報告事項の説明をお願いします。

次長兼

報告事項2点目「県指定史跡『参勤交代道路』の『歴史の道百選』

文化財課長

追加選定について」ご報告申し上げます。

このたび、文化庁選定「歴史の道百選」追加選定委員会にて審議され、令和元年10月29日付けで、大分市今市にございます大分県指定史跡「参勤交代道路」が豊後・肥後街道一鶴崎路の一部として「歴史の道百選」に選定されました。

文化庁では、平成8年度に古くから文物や人々の交流の舞台になってきた古道・運河等の歴史の道及び地域の文化財への国民の関心と理解を深めることを目的に、全国各地の最も優れた歴史の道78か所を「歴史の道百選」に選定し、このたび新規選定36件、既選定への19件の追加選定がなされました。

豊後・肥後街道一鶴崎路は熊本藩領の豊後国鶴崎と肥後国熊本を結ぶ街道であり、今市は岡藩の宿として中川氏によって整備され、熊本藩主が通る時は岡藩御茶屋でそばが振舞われ、途中の折れ曲がった箇所には「火除藪床」と呼ばれる防火のための築山が設けられ、平石の石畳が現存しております。

なお、今回の選定により、災害による破損が発生した場合は復旧整備に国庫補助を受けることができ、また、本格的な整備を行う場合については、総合計画策定および整備事業に国庫補助を受けて実施することが可能となります。

以上でございます。

教育長

ご質問などございませんか。

全委員

(なしとの声)

教育長

予定されていた報告事項は以上ですが、他に何かございませんか。

教育総務課長

次回の教育委員会の日程等につきまして調整をお願いいたします。

11月は、11月27日水曜日午後3時30分から定例教育委員会を開催いたします。

また、11月6日水曜日午前10時から、第4回総合教育会議を開催いたしますのでよろしくお願いいたします。

なお、本日の会議終了後は、連絡事項等がございますので、お時間をいただきたくお願い申し上げます。

以上でございます。

全委員

(了承)

教育長

他に何かございませんか。

全委員

(なしとの声)

教育長

これをもちまして、本日の会議を閉会いたします。

(午後 3 時 4 5 分 閉会)